



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,284	△8.0	180	△57.5	178	△58.0	117	△27.6
2020年3月期第2四半期	4,655	18.2	424	88.5	425	87.1	161	4.0

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 140百万円 (16.5%) 2020年3月期第2四半期 120百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	18.10	—
2020年3月期第2四半期	24.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,856	11,667	84.1
2020年3月期	13,830	11,654	84.2

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 11,655百万円 2020年3月期 11,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	△3.7	430	△43.8	420	△40.2	290	△9.8	44.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	6,480,000 株	2020年3月期	6,480,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	15,018 株	2020年3月期	13,762 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	6,465,408 株	2020年3月期2Q	6,477,049 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、外需は持ち直しの傾向が続く一方、内需は新型コロナウイルスの感染再拡大が重石となり、回復ペースが鈍化いたしました。また、企業業績につきましては、全産業ベースで前年比大幅な減収減益となり、設備投資も業績悪化を受け減少いたしました。個人消費につきましては、雇用所得環境の悪化が続く中、低迷が長期化する可能性が高い状況です。新型コロナウイルスは未だ収束の気配が見えず、世界的に見ると感染が急拡大している国々も多く、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の売上高は、42億84百万円（前年同四半期比8.0%減）と前年同四半期を下回る結果となりました。国内・海外別の売上高の内訳は、国内売上高が33億33百万円（同5.2%減）、海外売上高が9億50百万円（同16.6%減）となりました。

国内の第1四半期会計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、当第2四半期会計期間は、テイクアウトやデリバリーといった外食産業の構造変化に伴う新たな需要の発生により、売上高が回復基調で推移いたしました。加えて、引き続き、事業者および最終消費者の衛生に対する関心が高く、衛生資材関連の販売が拡大いたしました。しかしながら、前年の第2四半期会計期間に消費増税前の駆け込み需要があったことから、国内売上高は前年同四半期累計期間に比べ微減となりました。

海外の第1四半期会計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症による影響が大きかったものの、当第2四半期会計期間は、経済活動が徐々に再開しつつあり、売上高が回復基調で推移いたしました。しかしながら、アジア地域の販売が停滞したことにより、海外売上高は前年同四半期累計期間を下回りました。

第2四半期連結累計期間の国内海外別売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		増減額 金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
国内	3,516	75.5	3,333	77.8	△182	△5.2
海外	1,139	24.5	950	22.2	△188	△16.6
合計	4,655	100.0	4,284	100.0	△371	△8.0

利益面につきましては、売上原価および販売費及び一般管理費が前年同四半期を下回ったものの、減収による影響が大きく、営業利益は1億80百万円（同57.5%減）、経常利益は1億78百万円（同58.0%減）となり、前年同四半期を大きく下回る結果となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億17百万円（同27.6%減）となり、前年同四半期を下回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26百万円増加し138億56百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億46百万円減少した一方で、建物及び構築物（純額）が1億45百万円増加、受取手形及び売掛金が90百万円増加、投資有価証券が29百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し21億89百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金が91百万円減少した一方で、賞与引当金が1億18百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円増加し116億67百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1億29百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により1億17百万円増加したこと、およびその他有価証券評価差額金が25百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、2020年9月11日公表時から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,603,707	6,356,913
受取手形及び売掛金	1,256,943	1,347,258
たな卸資産	1,808,445	1,795,464
その他	84,652	107,936
流動資産合計	9,753,748	9,607,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,386,293	1,531,608
土地	1,125,607	1,125,607
その他(純額)	289,026	311,987
有形固定資産合計	2,800,927	2,969,203
無形固定資産	208,309	209,625
投資その他の資産		
投資有価証券	496,516	526,051
繰延税金資産	396,576	380,294
その他	182,637	172,375
貸倒引当金	△8,680	△8,680
投資その他の資産合計	1,067,049	1,070,040
固定資産合計	4,076,287	4,248,869
資産合計	13,830,036	13,856,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	244,255	334,715
未払法人税等	141,609	73,888
賞与引当金	168,906	287,582
その他	555,706	397,095
流動負債合計	1,110,478	1,093,281
固定負債		
繰延税金負債	777	952
役員退職慰労引当金	7,425	8,095
退職給付に係る負債	995,657	1,006,416
その他	60,721	80,531
固定負債合計	1,064,581	1,095,994
負債合計	2,175,060	2,189,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,154,418	1,154,418
資本剰余金	982,960	982,960
利益剰余金	9,606,827	9,594,527
自己株式	△22,043	△21,205
株主資本合計	11,722,162	11,710,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,215	97,553
為替換算調整勘定	△2,388	△12,745
退職給付に係る調整累計額	△150,657	△140,337
その他の包括利益累計額合計	△80,831	△55,529
非支配株主持分	13,644	11,997
純資産合計	11,654,975	11,667,167
負債純資産合計	13,830,036	13,856,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,655,381	4,284,002
売上原価	2,459,085	2,363,680
売上総利益	2,196,295	1,920,322
販売費及び一般管理費	1,772,294	1,739,952
営業利益	424,000	180,369
営業外収益		
受取利息	640	813
受取配当金	1,883	1,101
受取保険金	—	1,674
助成金収入	349	4,380
その他	1,755	915
営業外収益合計	4,628	8,885
営業外費用		
手形売却損	17	49
売上割引	906	1,299
為替差損	2,040	3,585
譲渡制限付株式関連費用	—	2,795
持分法による投資損失	—	2,772
その他	467	382
営業外費用合計	3,432	10,884
経常利益	425,197	178,370
特別利益		
投資有価証券売却益	894	—
有形固定資産売却益	592	—
保険解約返戻金	33,739	—
特別利益合計	35,226	—
特別損失		
役員特別功労金	150,000	—
特別損失合計	150,000	—
税金等調整前四半期純利益	310,423	178,370
法人税等	147,277	62,340
四半期純利益	163,145	116,030
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,509	△1,013
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,636	117,044

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	163,145	116,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,769	25,337
為替換算調整勘定	△12,383	△10,989
退職給付に係る調整額	9,767	10,320
その他の包括利益合計	△42,385	24,668
四半期包括利益	120,759	140,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,455	142,346
非支配株主に係る四半期包括利益	1,304	△1,646

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。